

# ご 案 内

子供に  
ツケを  
まわさない!

## 「地域主権研究会」 in 鹿児島

明治4年の廃藩置県により、中央集権制が敷かれましたが、そもそも「分権論」は、すでに明治10年に福沢諭吉が提唱したのが始まりとされております。

平成7年の「地方分権推進法」の成立を受け分権化はかなりすすんだようにも見えますが、真の地方自立は「地方分権」ではなく「地方主権」、つまり「住民主権」なのです。そういう視点からみると、改革の旗は遅々として進んではいません。

理由の1つは、中央官僚の抵抗や既得権益を守る族議員の存在が考えられます。

地方分権は手段であり、目的は地域住民の生活向上・地方自治システムの確立にあります。私達は今、大人として次世代に対し責任ある行動をおこすべきではないでしょうか。選挙権のない子供達は、政治家を選ぶ権利を持ちません。当会では、先人から受け継がれた誇りある鹿児島を次世代に継承するため、教育・福祉や財政・環境すべてに於いて「子供にツケをまわさない!」をスローガンに活動しております。

対話の会 鹿児島  
福沢 峰洋

● 日時 / 2010年4月10日 (土) 18:30~20:30  
希望者のみ「講師との懇親会・意見交換会」あり 21:00~

● 会場 / 県民交流センター3F 中研修室第1  
099-221-6600 地下パーキング有

● 定員 / 50名程度  
(先着順で締め切らせて頂きます)

● 対象 / 基本的にはどなたでもOK!  
主に地方自治体議員とその候補者、  
自治体再生に関心のある方

● 参加費 / 3,000円  
(前回出席者・学生・会員は1,500円)

受付・開場 18:15

会場へのアクセス  
市電(市役所前電停)より徒歩5分



主 催

対話の会鹿児島

共 催

対話でつながる滋賀の会  
J T R 日本税制改革協議会

事務局

LPP LOCAL PARTY 対話の会鹿児島

〒 892-0826  
鹿児島市呉服町3-19 クレスト呉服町2F  
TEL 099-216-2780 FAX 099-222-3040  
E-mail : info@taiwa-kago.com  
<http://www.taiwa-kago.com>